PlayTech
light in the groove

LEDMH3W36

取扱説明書

Ver1.00

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はPLAYTECH LEDMH3W36をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。LEDMH3W36はDMX コントローラーで制御できるほか、本体に内蔵された 16 種類プログラムでオート、及びサウンドアクティブ動作が可能な LED ムービングヘッドです。LED を使用しているため長寿命で省電力の機材となり、様々なエンターテインメントの演出に最適な機材です。
製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますのでお読みになった後は大切に保管して下さい。

基本仕様

- DMX512 対応、11 チャンネル制御
- DMX/オート/サウンドアクティブの各モードで操作が可能
- RGB 各色 0～100%の調光制御
- 0.1～10 回/秒でフラッシュスピードの調整が可能
- 3W LED を 36 個搭載
- 0～540° でパン調整が可能
- 0～230° でチルト調整が可能

安全上の注意事項

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 本体に損傷がある場合は本製品の使用をお止め下さい。
3. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置して下さい。電源ケーブルは踏まれたり、挟まれることのない場所に設置して下さい。
4. 電源、電圧が正しい事を確認の上ご使用下さい。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用下さい。
5. 本体への接続が全て完了してから本体の電源をオンにして下さい。
6. 感電防止の為、使用中は部品に触れないで下さい。また、アース端子は必ず接続して下さい。
7. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合保証対象外となりますので予めご了承下さい。また周囲温度が 40 度を超える環境では使用しないで下さい。
8. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意下さい。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
9. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意下さい。感電や火災の原因になります。
10. 長時間、本製品をご使用にならない場合は電源ケーブルを電源コンセントから抜いて下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡下さい。
メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

操作パネル

FUN ： 各機能のメニュー表示もしくは前回のメニューに戻ります。

ENTER ： 次のメニューへ進む、または現在の値を確定します。

UP ： ボタンを押すごとに値が上昇します。

DOWN ： ボタンを押すごとに値が減少します。

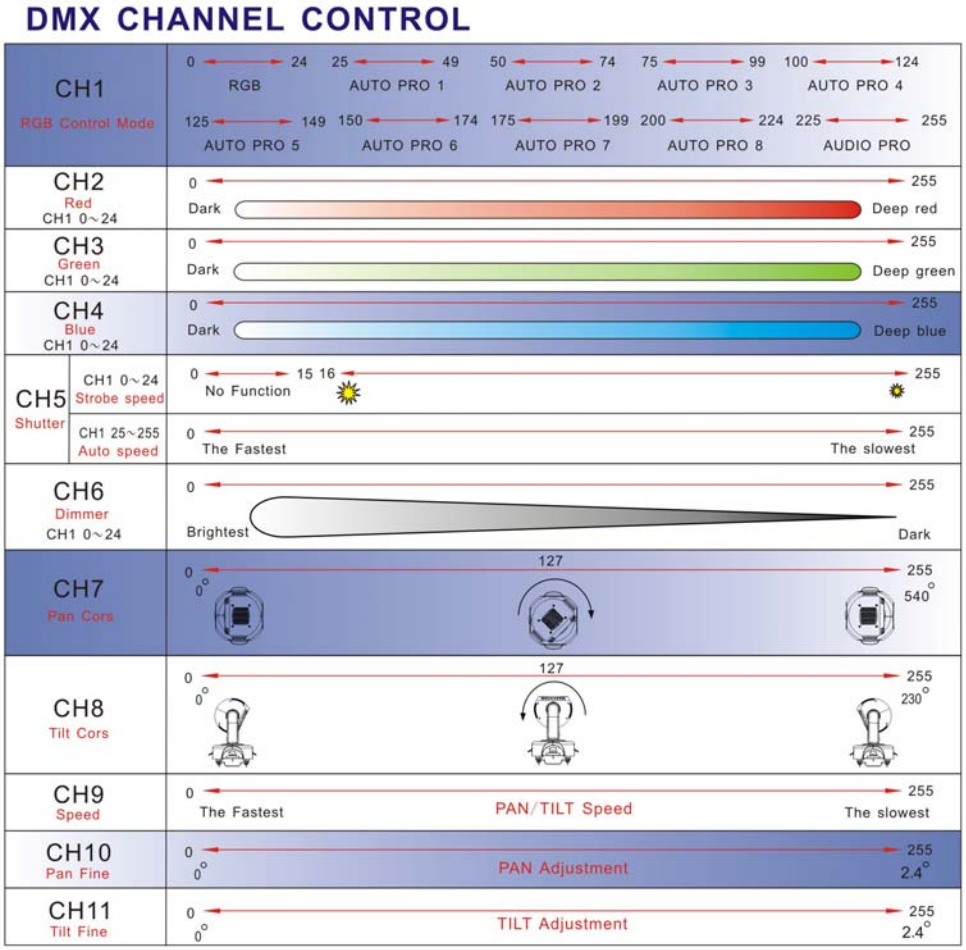
ディスプレイの表記と機能

ディスプレイ		機能
VALUE	001-501	DMX アドレス(8BT が ON の際、最大値は 503)
MODE	M-DM	DMX モード
	M-AU	オートモード
	M-SO	サウンドアクティブ(音に反応)モード
PRCO	PR1-8	8 種類の内蔵プログラム Pr1-4: カラーチェンジ Pr5-8: カラーフェード
SPCO	SP01-15	オートモードでのスピード設定 各ステップ 0.1～10 秒
rPAN	STND	DMX 値が増加すると時計回りに回転
	REV	DMX 値が減少すると反時計回りに回転
rTILT	STND	正転
	REV	逆転
r-PT	STND	CH:7 PAN, CH8: TILT, CH10: PAN 微調整, CH11: TILT 微調整
	REV	CH:7 TILT, CH8: PAN, CH10: TILT 微調整, CH11: PAN 微調整
TEST	ALL	モーターを含む全動作のテスト
	PAN	パン動作のテスト
	TITL	チルト動作のテスト
	RED	赤出力のテスト
	GREEN	緑出力のテスト
	BLUE	青出力のテスト
DISP	STND	通常のディスプレイ
	REV	ディスプレイ反転
REST	REST/ON	リセット
16BT	ON	PAN, TILT は 16bit, CH10: PAN 微調整, CH11; TILT 微調整
	OFF	PAN, TILT は 8bit, CH10, CH11 は選択不可

DMX アドレスの設定

- LEDMH3W36 は 11 の DMX チャンネルが割り当てられます。
- DMX512 信号で複数の灯体を同時にコントロールする事が出来ます。ただし、最初に各灯体の DMX アドレスを設定する必要があります。異なる DMX アドレスを設定する事により、それぞれ異なる動きをします。
- DMX アドレスはディスプレイ上で 1～501 の値で設定する事が出来ます。
- 電源を入れ、リセット動作が終わるとパネルに「001」と表示されます。これは DMX アドレスが 1 で、最初の灯体が 1-11 チャンネルでコントロールできる事を表します。順番に 2 番目の灯体を「012」と設定すると、12-22 チャンネルでコントロールできます。設定の際は、ディスプレイに 001 と表示されたら、012 となるまで UP ボタンを押してください。その後 ENTER ボタンを押してください。同様に 3 番目の灯体を「023」と設定すると、23-33 チャンネルでコントロールできます。この方法で複数の灯体に異なる動きを設定する事が可能です。

DMX チャート



DMX チャンネル

■チャンネル 1: DMX モード

DMX	機能	CH2	CH3	CH4	CH5	CH6
0-24	RGB	赤 0-255	緑 0-255	青 0-255	シャッター 0-255	ディマー 0-255
25-49	内蔵プログラム 1	機能なし	機能なし	機能なし	オートスピード	機能なし
50-74	内蔵プログラム 2					
75-99	内蔵プログラム 3					
100-124	内蔵プログラム 4					
125-149	内蔵プログラム 5					
150-174	内蔵プログラム 6					
175-199	内蔵プログラム 7					
200-224	内蔵プログラム 8					
225-255	内蔵プログラム 9				機能なし	

■チャンネル 2～11

CH1 が 0-24 の時

チャンネル	DMX 値	動作
2	0-255	赤 0→100%
3	0-255	緑 0→100%
4	0-255	青 0→100%
5	0-15	ストロボ無し
	16-255	ストロボ速→遅
6	0-255	RGB ディミング 100%→0%
7	0-255	PAN 動作(最大 540°)
8	0-255	TILT 動作(最大 230°)
9	0-255	PAN/TILT スピード 速→遅
10	0-255	PAN 微調整(2.4°)
11	0-255	TILT 微調整(2.4°)

CH1 が 25-224 の時

チャンネル	DMX 値	動作
2	-	-
3	-	-
4	-	-
5	0-255	速→遅
6	-	-
7	0-255	PAN 動作(最大 540°)
8	0-255	TILT 動作(最大 230°)
9	0-255	PAN/TILT スピード 速→遅
10	0-255	PAN 微調整(2.4°)
11	0-255	TILT 微調整(2.4°)

CH1 が 225-255 の時

チャンネル	DMX 値	動作
2	-	-
3	-	-
4	-	-
5	-	-
6	-	-
7	0-255	PAN 動作(最大 540°)
8	0-255	TILT 動作(最大 230°)
9	0-255	PAN/TILT スピード 速→遅
10	0-255	PAN 微調整(2.4°)
11	0-255	TILT 微調整(2.4°)

注意:8BIT 動作時、CH10/CH11 は選択できません。

トラブルシューティング

問題点	考えられる要因	改善方法
灯体が動かない	電源が入っていない	電源がONになっているか、電源ケーブルに問題が無いかご確認下さい。
	ヒューズが切れている	一旦電源を切り、同じタイプのヒューズと交換して下さい。ヒューズの端が焼けている場合、配線に問題がある可能性があります。代理店や販売店にご相談下さい。
通常通りリセットするが誤作動する/反応がない	データの伝達がうまくいかない/完全でない	DMX ケーブルを確認、交換して下さい。配線が正しく行われているか、最初の灯体の入力がコントローラーの出力と接続されているか確認してください。
	アドレス設定が誤っている	DMX アドレスをチェックして下さい。
	いずれかの灯体のコネクタに異常がある	DMX ケーブルを抜いてどの灯体が誤作動を起しているかを確認し、代理店、販売店にご相談下さい。
	ピンアサインが合っていない(ピン 2 とピン 3 の配列が合っていない)	コントローラーの極性を切り替えてください。

メンテナンス方法

使用頻度に応じたメンテナンスを行って下さい。 ＜ 期間 ＞は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行って下さい。

※2 ガラスクリーナーやアルコールなどでのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用下さい。

外側のカバー ＜一週間に一度＞

■カバーが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行って下さい。

ファンおよび通気孔 ＜一週間に一度＞

■ファンの動作不良、及び通気孔の目詰まりなどで内部冷却が行えない場合、内部温度が上昇し故障の原因となります。ファン等に埃や汚れが付着しますと正常な内部冷却が行えません。

→ベース部分やヘッド部分のファン及び通気孔についたチリやホコリを掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアーダスターやブラシで残った埃を除去して下さい。

内部各種センサー ＜一ヶ月に一度＞

■温度センサー及び、各部位の動作状況を確認する為のセンサーに埃や汚れが付着しますと、誤動作、故障の原因となります。

→掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアーダスターやブラシで残った埃を除去して下さい。

信号ケーブル、電源ケーブル、アダプター差込口 ＜一ヶ月に一度＞

■差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアーダスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認下さい。

ネジ ＜三ヶ月に一度＞

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認下さい

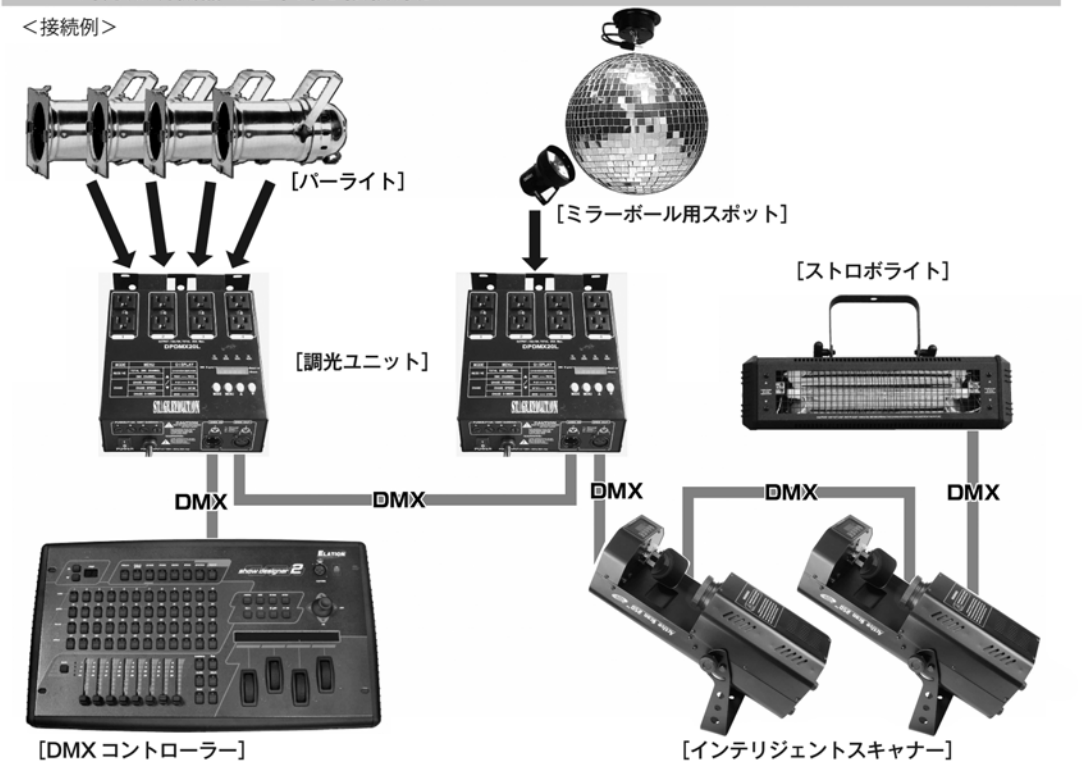
製品仕様

商品名	LEDMH3W36
LED	3W LED×36 個
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	172W
光束	1067 lm
最大光度	2835 cd
発光効率	11.3 lm/w
ビーム角	29.5°
寸法	22W×38H×25D cm
重量	7kg

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>

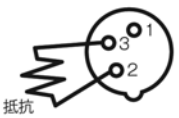


- DMX対応の照明機器は、上の図の様に配線を行います。配線用ケーブルにはDMXケーブルを使用して下さい。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。DMX対応のスモークマシーンも同様に接続可能です。
- DMX対応の照明機器を接続する順番は決まっていませんが、なるべく距離が長くならない様に配線を行って下さい(※)。
- 調光ユニット(ディマー)を使用し、バーライト(PAR64やPAR38等)の明るさを調節します。
- インテリジェントスキャナーや、ストロボ等の電源は通常のコンセントからとって下さい。バーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取って下さい。

※ー長距離の配線についてー

50mを超えるような配線になる場合、DMX信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用して下さい。ターミネーターとは最後に接続されたDMX対応照明機器の出力に差し込むダミープラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照して下さい。

ターミネーターの作成方法

	ターミネーターは、HOSA　DMT-414をお薦め致します。
	自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、 120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

PlayTech
light in the groove